
第5号議案

平成25年度（平成25年4月1日～平成26年3月31日）事業計画（案）

平成25年度の実業計画策定にあたり、ポイントは以下の通りです。

- ①来るべき母校創立40周年に備えて、同窓会組織と同窓会運営の見直しを行ないます。
見直しの結果、事務局を中心とした組織力の強化と会計を含む業務運営の健全化を促進します。
- ②財政面の拡充と同窓会活動を活発にするために、昨年製作のTシャツをはじめとする「稲毛高校ノベルティグッズ」の販売を促進して活動協力金に充当します。
運用の進捗により現会員へ働きかける「活動協力金徴収制度」の運用も開始します。
- ③同窓会の周知と在学生・卒業生の交流を深めることを目的として、日頃の同窓会活動の様子に加えて卒業生たちの社会での活躍ぶりなどを伝えていきます。最終的には近年中断している同窓会会報誌の発行を目指します。

具体的には下記の事項に取り組む予定です。

1. 月例執行役員会、年次総会の開催
2. 同窓会入会式の開催、ならびに新規入会員への卒業記念品および同窓会入会記念品の贈呈
3. 第33回卒業証書授与式への臨席（母校からの申請に基づく）
4. 育友OB会への臨席（母校および母校育友会からの申請に基づく）
一連の会務として定まっている事項については着実に実施していきたいと思ひます。
5. 業務推進委員会を中心とした同窓会運用全般の見直し
前期の会計の適正化に続き、事務手続きの効率化や役割分担の見直しについて検討を進めます。
6. 広報宣伝
 - ①同窓会ホームページの管理・運営
 - ②同窓会ブログの連載
 - ③会報誌発行の企画準備同窓会の周知を一番の目標とし、在学生・卒業生の交流を中心に広報を行いたい所存です。
小さなことをコツコツと、身の丈にあった活動に専念したいと思ひます。
7. 同窓生の現況調査ならびに同窓会名簿の整備および更新
8. コーディネーターコミッションの開催
縦横の相互交流を活性化させながら、就職活動等につなげたいと思ひます。
9. 先生方を囲む会・OB会・同期会・クラス会の開催および開催支援
今年身の丈にあった活動に専念したいと思ひます。
10. 母校への贈呈（母校からの申請に基づく）
 - ①学校施設備品助成金
 - ②課外活動助成金

- 1 1. 「母校 40 周年記念事業準備委員会」の立ち上げ
5年後の40周年を見据えて、準備委員会の立ち上げを検討します。
- 1 2. 「稲毛高校校友会（仮称）」の設立提案
関連団体の総合力を向上するために「稲毛高校校友会（仮称）」の設立を提案したい。
- 1 3. 「活動協力金徴収制度」開始の検討
会報誌製作のための工程表を作成、その進捗に応じて制度開始を検討します。
対象：第1期生から第25期生まで
金額：一人一口1,000円以上
- 1 4. 「稲毛高校ノベルティグッズ」の製作と頒布
Tシャツ、トレーナー、キャップ、手ぬぐい、タオルなどの製作
※ホームページで告知し頒布。できれば文化祭で頒布したい。
- 1 5. 「稲毛高校アーカイブズ・コレクション」の製作と頒布
1979年から1983年までの記録集
※校歌発表会、修学旅行、卒業式などの映像をDVD化、あるいはPDF化し頒布することを検討します。

以上